



良いことをキチッと ENJOY ROTARY!

< ロータリーの被災地支援 >

RI 第2740地区（長崎・佐賀）千葉ガバナーより昨年9月に発生した九州北部豪雨災害に対するお礼と報告が届きました。ガバナー会からの支援要請により3,000万円を超す支援金が2740地区に届けられました。

全国からの支援金は激甚災害指定の武雄市・多久市・大町町に各1,000万円そして被災された2740地区内クラブに送られました。

この機会に、取材に訪れたメディアの方たちに、ロータリーは職業人が「奉仕の理想を実現する団体」であることをアピールされたとのこと。当地区も地区資金をもって支援させていただきました。

此度、同じようにガバナー会からの要請で「首里城火災に対する支援金のお願い」をいたしました。皆さま方からの温かい、多くのご支援を嬉しく思います。



首里城火災の支援金 RI2620 地区合計 2,031,041円
1月末に2580地区（東京 沖縄）に送金しました

ロータリー財団の新たな支援 <ロータリー災害救援補助金>
新たに「災害支援」のための「ロータリー災害救援基金」が設立されました。
これにより即時、短期、長期にわたる災害支援が可能となります。

「ロータリーは世界をつなぐ」あなたも「つながり」を感じていますか？

< IM が開催されました >

2019年11月30日 静岡第4グループ テーマ「ロータリーは世界をつなぐ 一滴のしずく」

2020年1月19日 静岡第2グループ テーマ「おもてなしの心」

グループ制になって二度目のIMです。どちらのグループからも熱い思いが伝わってきました。ロータリーは世界をつなぎ、そして人々もつないでいます。

あなたもIMに参加し、IMを楽しみましょう！



ガバナーチャンネルはこちら
< 静岡第2グループ IM >

※ iPhone はカメラアプリ、Android は QR コード読み取りアプリにてご利用いただけます。

ロータリー財団地区補助金を活用しよう！

2月にはそれぞれのクラブでも次年度の組織がおおよそ決まり、事業計画を大いに協議している最中と思います。そんな中、素晴らしい奉仕事業組み立てのために、ロータリー財団地区補助金を更に有効に活用されることをご検討ください。

本年度、当地区は79クラブ中68クラブ86%のクラブに活用していただきました。安間ガバナーも言われる通り、次年度は、全てのクラブが地区補助金を活用する事を目標としております。

3月には例年通り4カ所で地区補助金管理セミナーを行い、申請方法の手順や注意事項に関する説明をすると同時に、補助金活用に関する質問等もお答えする予定です。この補助金セミナーへの出席は補助金申請の必須条件となっておりますので、是非全てのクラブの次年度クラブ会長、及び実務を担当するプロジェクト責任者様のご参加をお願いします。

来年度も当地区は本年度同様総額1,400万円前後の地区補助金が使えらる予定になっています。是非この資金を、各地での素晴らしい奉仕活動に生かしてください。



ここがポイントです！

地区補助金の申請には、補助金管理セミナーへの出席が必須条件！

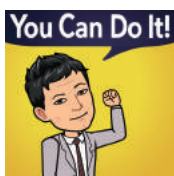
- ・ 静岡東部-3月7日(土)
- ・ 静岡中部-3月14日(土)
- ・ 山梨及び静岡西部-3月28日(土)

米山記念奨学委員会よりお知らせ

業務委託・覚書について

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、実際の奨学生の選考、お世話などの業務を、地区・ガバナー・世話クラブへ「委託」しているといえます。これまでは特に取り決めなどもなく運営してまいりましたが、内閣府からの指摘により、「業務委託に関する規程」を整備しました。

そして、2020学年度の採用から(前年度からの継続奨学生を含みます)、「米山奨学会」と「地区」との間でまず覚書を交わし、続いて「地区」と「世話クラブ」との間で覚書を締結していただくことになります。これは、毎年実施するものです。事務手続きが少し増えますが、奨学生に関してやっていただく内容はこれまでと変わりなく、互いの位置づけを改めて明文化した、ということになります。



一喜一憂?! 地区幹事のつづやき

1年前の国際協議会。マイロータリーを何度もクリックして今か今かとマローニー会長エレクト(当時)の次年度テーマ発表を待った日から1年。私のお役目のもっとも重要な一つは次年度への円滑な引継ぎ。日本代表チームのように、全力で走ってバトンを渡します!

安間年度に入会された皆様、ロータリーライフを楽しんでいますか?! 楽しいと思ったら、是非とも身近な方をお誘いください!

